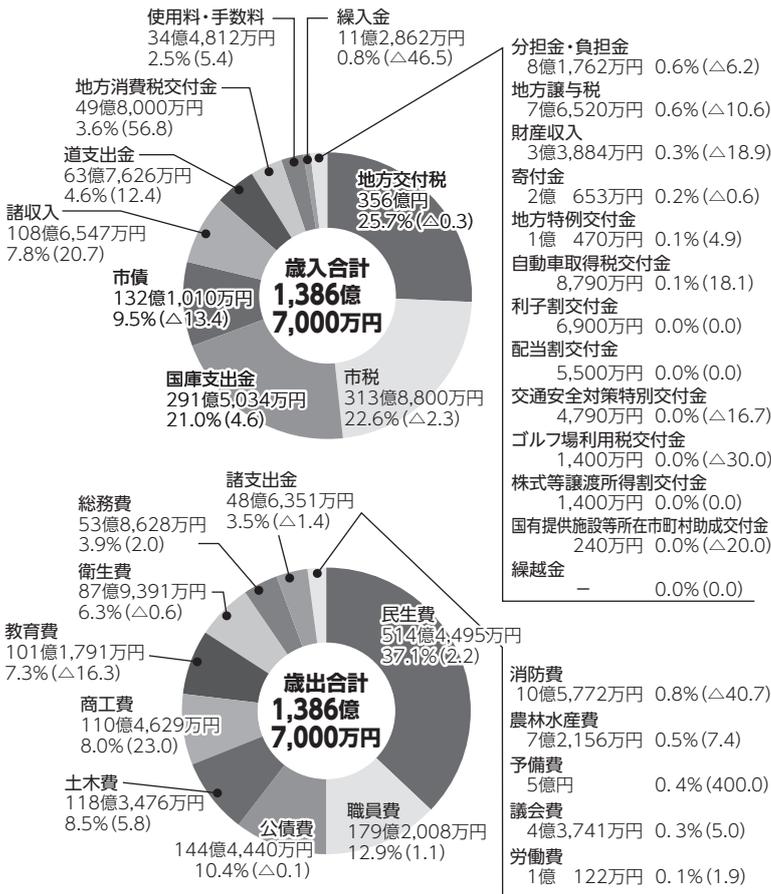


27年度一般会計予算案

※()内は26年度当初予算額に比べた増減率(%)



予算総額
2,784億8,800万円
(前年比1.2%増)

一般会計
行政の基本的な事業に要する経費を市税等を主な財源として経理する会計
1,386億7,000万円
(同1.3%増)

特別会計
事業目的を限定し、特定の歳入を特定の事業に充てて経理する会計
932億9,600万円
(同10.4%増)

企業会計
独立採算による特定の事業を経理する会計
465億2,200万円
(同13.4%減)

(注) 前年比=前年度当初予算比

市の27年度の予算案が決まり、開会中の市議会定例会に提案しています。27年度の予算は、市長改選期にあたるため、行政運営の基本的経費および継続事業を中心とした骨格予算を編成し、新規政策的経費については、6月議会に提案することとしています。

27年度予算案決まる

骨格予算
で編成

27年度 特別会計予算案

(単位:万円 △は減)

区分	金額	26年度当初予算額に比べ	
		増減額	増減率(%)
港湾事業	37億4,400	△7億2,200	△16.2
国民健康保険事業	385億3,100	34億1,300	9.7
自転車競走事業	205億9,500	55億600	36.5
奨学資金	3,600	△100	△3.7
地方卸売市場事業	4億4,400	2,800	6.7
介護保険事業	258億200	7億7,900	3.1
発電事業	2,300	100	4.6
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億3,600	0	0.0
後期高齢者医療事業	39億8,500	△2億5,300	△6.0
合計	932億9,600	87億5,100	10.4

詳しいことは、財政課 (☎21-3526) へお問合せください。

27年度 企業会計予算案

(単位:万円 △は減)

会計区分	収益的収支	資本的収支	純利益純損失	累積財源過不足額	一般会計からの繰入	
水道事業	収入	49億700	20億9,900	2億1,700	22億3,000	1億3,500
	支出	45億4,900	37億800			
公共下水道事業	収入	79億5,300	30億6,200	8億6,600	18億1,300	16億7,400
	支出	70億1,700	55億5,700			
交通事業	収入	13億7,300	5億2,300	△4,300	1億4,100	3億2,400
	支出	13億9,300	6億1,300			
病院事業	収入	201億3,900	24億9,500	△2億8,800	△8億9,000	24億100
	支出	204億2,500	32億6,000			
合計	収入	343億7,200	81億7,900	7億5,200	32億9,400	45億3,400
	支出	333億8,400	131億3,800			

(注) 病院事業の財源過不足額は旧基準 (=健全化法の資金過不足額) を用いて算出

HP 27年度の行財政対策については、人事・給与制度の見直しや事業等の見直しを行い、26年度に引き続き2年連続で財源調整のための基金などに頼らない収支均衡を図った予算としました。

27年度行財政対策の主な内容 (一般会計)

事務事業の見直しによる職員数等の見直し	業務の委託化や指定管理者制度の導入等により職員数を削減する一方で、新たな行政需要や市民ニーズへの対応のため体制の強化を図ります。	△4,600万円
人事給与制度の見直し	給与制度の見直しや退職手当の引き下げ等により人件費を削減します。	6億5,900万円
経常経費の見直し	事務費などの内部経費等を見直し削減します。	2億4,200万円
事業等の見直し	事業仕分けの結果や成果の検証等を踏まえ、事業や各種補助金等を見直します。	5,900万円
未収金対策の強化など	市税等の未収金対策を強化し、収納率向上などを図ります。	4,700万円

左表の対策による効果の総額
9億6,100万円

27年度予算の主な内容

※《新》は新規事業

1 心豊かな人と文化をはぐくむまち

○戸井西部総合センター整備事業費	3億8,340万2千円
○特別史跡五稜郭跡環境整備事業費	6,118万円
○史跡垣ノ島遺跡整備事業費(南茅部)	1,200万円
○函館アリーナ整備事業費	17億1,138万7千円
○函館フットボールパーク整備事業費	6億8,460万4千円
○スポーツ合宿誘致補助金(15団体→25団体)	250万円
○地域放課後児童健全育成事業費(47クラブ→49クラブ)	3億7,389万9千円
○放課後子ども教室推進事業費(9カ所)	405万8千円
○私立幼稚園就園奨励費(市民税非課税・所得割非課税世帯の負担軽減の拡大)	1億8,129万円
○アフタースクール関係経費(7カ所→10カ所)	100万円
○《新》市立幼稚園預かり保育事業費	373万6千円
○中学生海外派遣事業関係経費(高陽市)	274万8千円
○校舎等耐震改修事業費(改修工事26校1園)	18億6,035万5千円
○統合校新築事業費	6,065万円
○統合校改修事業費	8,037万3千円
○学校給食設備改善事業費	3,000万円
○特別支援教育支援員関係経費ほか	4,516万5千円
○配偶者等暴力被害者自立支援事業補助金	200万円
○地域交流促進費(《新》外国人緊急対応ヘルプデスクの開設)	449万5千円
○函館圏公立大学広域連合負担金	19億518万2千円
○国際水産・海洋都市構想推進費	1億832万2千円

2 共に支えあい健やかに暮らせるまち

○福祉コミュニティエリア整備推進費および関連事業費	4,129万6千円
○高齢者・障がい者にやさしい道づくり事業費	2,000万円
○子ども・子育て会議関係経費	27万円
○子育て支援隊関係経費	120万円
○子育て支援推進事業費	7,223万1千円
○子ども医療助成費	6億1,764万3千円
○《新》施設型給付費(子ども・子育て支援新制度)	43億4,669万4千円
(認定こども園、新制度移行幼稚園(保育料軽減)ほか)	
○《新》一時預かり事業費(幼稚園型・17カ所)	1億1,950万円
○高齢者保健福祉計画推進関係経費	7億3,400万6千円
○介護保険事業(保険料月額5,020円→5,300円)	247億8,310万5千円
○障がい者基本計画推進関係経費	64億8,812万5千円
○《新》保育所等訪問支援事業費	164万5千円
○臨時福祉給付金	5億1,608万7千円
○子育て世帯臨時特例給付金	1億851万3千円
○妊婦健康診査費	1億2,653万円
○働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業費	3,876万円
○道南ドクターヘリ運航経費	1,791万1千円
○国民健康保険事業(1人当たり平均保険料5%引き下げ、《新》糖尿病性腎症重症化予防事業ほか)	385億3,132万円
○小児慢性特定疾病医療費(対象疾病514→704疾病)	6,024万8千円
○《新》小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費	502万1千円
○《新》感染症患者移送用品購入費	309万8千円

3 快適で安らぎのある住み良いまち

○市街地再開発ビル公共施設予定床取得費	7億4,117万1千円
○市街地再開発ビル公共施設整備事業費	3億6,418万7千円
○《新》市民交流プラザ整備事業費	911万6千円
○《新》函館駅前通整備関係経費	216万円
○《新》函館駅前通アーケード撤去補助金	5,560万円
○大門キッズスタジアム運営経費	3,760万6千円
○中心市街地出店促進事業費	690万円
○観光等案内情報端末運用経費	479万6千円
○中心市街地活性化推進費ほか	699万2千円
○函館駅前若松地区市街地再開発事業費	9億9,479万円
○函館本町地区優良建築物等整備事業費	1億6,040万円

○ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金	1,071万円
○市営住宅改修事業費(耐震改修実施設計1棟ほか)	2億5,940万円
○住宅リフォーム補助金(耐震化・バリアフリー化・断熱化)	1,500万円
○住宅用太陽光発電システム設置費補助金	1,350万円
○道路橋梁新設改良費	18億2,618万円
○交通事業建設改良費	4億6,520万4千円
○上水道整備事業費	18億40万2千円
○小水力発電事業費	4億4,930万2千円
○河川改修事業費	3億6,316万円
○排水路整備事業費	2,850万円
○防災対策経費(《新》防災意識普及啓発関係経費、防災行政無線整備費、《新》恵山火山対策経費ほか)	2億7,029万1千円
○大間原発訴訟関係経費	481万円
○特定建築物耐震化支援事業費	9億8,171万9千円
○消防施設整備費(水槽付消防ポンプ自動車ほか)	1億2,920万円
○街路灯設置費補助金	1億599万8千円
○街路灯電灯料補助金	1億414万3千円

4 環境と共生する美しいまち

○下水道整備事業費	14億8,961万6千円
○生活排水対策費	2,183万1千円
○駅前環境美化推進事業費	1,000万円
○公園等整備費	1億5,920万円

5 活力にあふれにぎわいのあるまち

○観光基本計画推進費	459万7千円
○観光客誘致宣伝経費	3,543万9千円
○はこだてグルメサーカス開催経費	1,400万円
○観光資源施設整備費	640万4千円
○《新》農林水産物高付加価値化促進事業費補助金	500万円
○薬用植物試験栽培研究費	211万9千円
○市有林整備費	3,732万4千円
○沿岸漁業構造改善対策事業費補助金	7,552万6千円
○中小企業金融対策費	87億1,911万円
○(仮称)函館観光物産館開設検討調査費	30万円
○海外展示商談会参加経費	217万円
○タイ物産展参加経費	179万6千円
○デザイン産業推進事業費	480万円
○ものづくり広域連携推進事業費(《新》ものづくり広域連携フェアin函館の開催)	300万円
○ジョブカフェ・ジョブサロン函館運営経費	501万7千円
○北海道新幹線開業対策費(北海道新幹線開業記念イベント関係経費、《新》二次交通充実経費ほか)	7,944万8千円
○街路整備事業費(日吉中央通ほか3路線)	8億2,808万円
○港湾施設整備費	10億1,500万円
○函館港利用促進関係経費	2,144万7千円
○函館空港整備事業費負担金(用地造成、滑走路改良など)	9,225万円

6 主要施策の推進のために

○地域会館改修費	1,570万円
○町会交付金	6,965万7千円
○町会会館建設費補助金(5館)	1,084万9千円
○《新》総合計画策定費	490万円
○北海道知事及び北海道議会議員選挙費	6,847万7千円
○函館市長及び函館市議会議員選挙費	1億1,391万1千円
○国勢調査費	1億3,670万4千円